5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：千円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
料金収入	118,906	493,019	84,404	14,153	136,428

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
資金不足比率	76.7	—	—	—	—

7　その他経営の健全化に必要な事項

・21年度決算において、基準未満となるが、実質赤字は解消されないため、保有する分譲宅地や工業団地については、売出価格の見直しや販売計画の見直しを行った上で、積極的な販売活動を行う

香川県　坂出市　坂出港港湾整備事業特別会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

（港湾機能施設整備事業）

・建設費の増大に伴い発行した高利率の地方債利息による収支の圧迫

・上屋使用料のみを特別会計で収入していたことによる収入不足

（臨海部土地造成事業）

・未売却地の７割（約41千㎡）を占める与島地区における土地需要の低迷

（整備事業費　875百万円（建設利息等を含む））

2　計画期間

平成21年度から平成24年度まで４年間

3　経営の健全化の基本方針

・臨海部土地造成事業の廃止

・他会計からの繰入による累積赤字の解消

・借入金の利息負担の軽減

・使用率向上のためのポートセールスの実施

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・第三セクター等改革推進債の活用による臨海部土地造成事業の廃止。

・平成24年度まで一般会計から繰入を行い、累積赤字の解消を図る。

・利率の低い金融機関からの借入、他会計・基金からの繰替運用を行う。

・港の利用率向上による使用料収入の増を図るため、坂出港の広報活動に努める。

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
第三セクター等改革推進債	—	1,015	—	—	—
一般会計繰入金	50	50	31	31	34
一時借入金利息軽減	19	15	2	1	1

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算
資金不足比率	4,375.0	623.6	405.1	208.9	—

7　その他経営の健全化に必要な事項

・平成24年度、25年度に坂出港西埠頭地区で野積場の整備を予定しているが、整備資金として地方債を発行する場合には、当会計にとって過度の負担とならないよう、十分に配慮するものとする。

北海道　夕張市　公共下水道事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

・下水道整備計画時の計画人口及び観光入込客数の著しい乖離

・地理的条件による維持管理費の増大

・不適切な会計処理による赤字の累積

2　計画期間

平成21年度のみ１年間

3　経営の健全化の基本方針

・全道一の使用料金及び職員数の削減と給与の削減等の継続

・下水道長寿命化支援制度の活用

・一般会計からの繰入

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

・適切な未納対策の実施及び水洗化率の向上による歳入確保

・適切な人員体制と民間委託の継続などによる歳出削減

・累積赤字額については、一般会計からの繰入により解消

・料金改定については、回収すべき経費の範囲を明確にした上で議会と協議し対応

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算
他会計繰入金	130	1,260

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算
資金不足比率	156.5	0.0

7　その他経営の健全化に必要な事項

・将来的に公営企業会計の導入検討